

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2022.01.27)

文・写真：武田、写真：内海、中村

日時：2022(令和4)年 1月 27日(木) 9:30～15:00

気象：曇(気温 2～3℃)

活動エリア：45 林班ろ-04

活動内容：地域環境保全(里山林保全)

参加者(会員)：猪川 誠、内海宏一、斧田一陽、倉谷邦雄、武田壽夫、中川義行、中村賢三、山田真也

会員 8名

<締め切り迫る交付金申請>

◆我々の「森林づくり」は、生物多様性の保全を目的とする活動団体として「大阪みどりのトラスト協会」経由で林野庁の「森林・山村多面的機能発揮対策交付金」の交付を受けている。今年度の活動実績報告メ切りは 2/18。毎回の作業日報(写真つき)とともに、一昨年設定したモニタリング調査区の現況年次報告も添える必要があり、今日は 44・45 林班 4ヶ所も一巡することにした。と言うことで、参加者中 2名は山頂部から下へ、調査区の現況観察に出発。残る 6名は引き続き 45 林班ろ-04 の整備範囲拡張へ向かう。時々曇が通り過ぎ、山頂の倒木には雪が残る寒い一日。

トピックス二つ

- ① 今日には♪♪Wolfgang Amadeus Mozart♪の誕生日(1756)、多くの人々に愛される音楽を残したその足元にも及ぶまいが、我々もセッセと次代に繋がる森林整備を目指す。
- ② 麓の神峰山寺の仁王様のうち、一躰「阿形」は長くお留守だったが漸く修復が成ったらしく、仁王門に安置されていた。そのお姿は添付の通り筋肉粒々、迫力満点の目力(マジガ)。



<今日の成果>

4 調査区の中には地盤の緩みなどで新たな倒木も見られたが、もう一年で「さとり」の合格点を貰えるまで仕上げられそう。調査区外縁にも整備を広げれば満点かも？。45 林班ろ-04 組は傾斜のある緩い地盤に足を滑らせたりの難行にもめげず、整備範囲を 0.3ha 拡張。

<写真編>

(活動地は 1/16 に隣接するので要図の掲載は省略)

【モニタリング調査区現況「44 林班に」】

ー倒木の傾斜拡大



【モニタリング調査区現況「45 林班に-03」】

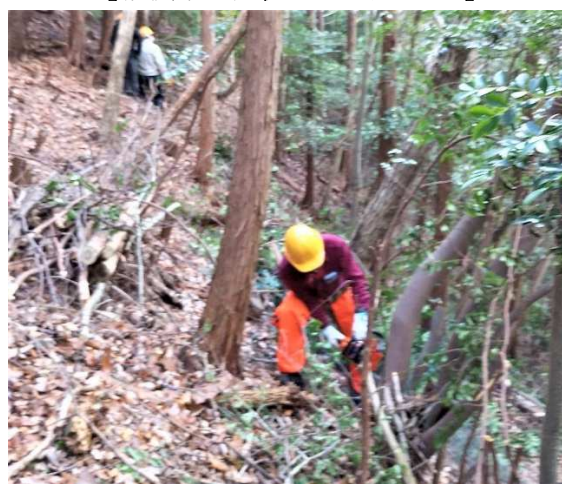
ー昨年の整備後大きな変化なし



【林床整備中(45 林班ろ-04)】



【枯損木の除伐45 林班ろ-04】



【林床整備概成(45 林班ろ-04)】



【整備後(45 林班ろ-04)】

